

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月 28日

事業所名 ことばの教室そらまめキッズ上川内 保護者等数(児童数) 60 回収数 45 割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	45					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	43			2		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	38	3		4	・全てが適切なのはわかりませんが、カードは次の動きがよくわかるようです。 ・バリアフリー化がよくわかりません	今後も個々の特性に合わせて構造化を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	45				・いつもキレイで清潔感もあり、子供も集中しやすい空間だと思います。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	45				・いつも分かりやすく作成して下さりありがたいです。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	45					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	45					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	43			1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	24	5	1	15		今後検討していきます。
保護者へ	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	44	1				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	45					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	36	2		7		ペアレントトレーニングは今後も開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。また参加しやすい環境設定を今後も取り入れて行けるよう努めています。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	43	1		1	・毎回どんな取り組みをしたか説明が細かくあり、悩みなども話せたりできたと思います。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	44	1				

の 説 明 等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	12	1	17	・あまり他保護者との交流はないです。 ・保護者同士はなかなか話せない。	現在、保護者会などは設立しておりません。ペアレントトレーニングやイベント等で保護者同士の交流が行えるようにイベントを企画していきます。	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	30	3		12		苦情解決の窓口を設けております。また、ご意見箱の設置も行いますので、気兼ねなくご相談ください。	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	33	1		1			
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	43				2	・インスタの情報を参考にしている。 ・SNSやHPでいろんなアドバイスを発信してくれるのでありがたいです。	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	43		1	1	1	・十分にされている。 ・待っているときにたまに「〇〇くんが」とか名前を話していることがあるのが気になる。	個人情報の取扱いに関しては改めて十分な注意・配慮を行っていきます。
非 常 時 等 の 対 応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	33	6		6	・消毒、検温等はしっかりなされている。	契約時の説明を詳細に行うことや事業所内に掲示していきます。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	34	5		6	・SNSで避難訓練等発信されていて、分かりやすい。 ・行っているか知りません。	年に4回実施し、実施内容を公式LINEや掲示板にてご案内させて頂いております。今後もご家族参加で実施してまいりますのでご協力をお願いいたします。	
満 足 度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	41	3	1		・とても楽しみにしている。 ・本人はすこし子どもっぽいと思っているよう ・たまに行きたくないと言うが、楽しんでいる。 ・まだその時々気分が左右されることが多い。	年齢に合った活動内容を考えていきます。 また、これからもそらまめキッズに来るのが楽しみと思ってもらえるよう、取り組んでいきます。	
	23	事業所の支援に満足しているか	41	3		1	・いつもありがとうございます。 ・子供の成長をみながらじっくり考えていきたい。	ありがとうございます。今後もご満足いただけるように努めていきます。	

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。